

平城宮跡資料館 展示リニューアル

2018年1月4日より、平城宮跡資料館は館の一部をリニューアルしました。大きな変更点として、研究室コーナーにおける、研究室ごとの黒板の設置があります。

奈良文化財研究所では、日々発掘調査をおこない、日進月歩で新たな研究成果が蓄積されています。これら研究所ならではの調査研究や、そこから得られた新たな知見を黒板コーナーにて随時更新し、紹介する試みです。

初回となる今回は、木器の研究室：百万塔、土器の研究室：奈良三彩、瓦の研究室：瓦の三次元計測を取り上げます。また、研究室コーナーの一角に新たに奈文研トピックスというコーナーを設けました。ここでは、奈文研における様々なフィールドでの最新の研究成果を取り上げます。今回は年代学研究室による薬師寺東塔を対象とした、年輪年代分析について紹介します。奈文研がおこなう、様々な研究分野における日々の挑戦や研究の進展をお伝えできれば幸いです。

(企画調整部 座覇 えみ)

開館時間：9：00～16：30(入館は16：00まで)

休館日：月曜日(祝日の場合は翌平日)

ホームページ：<https://www.nabunken.go.jp/heiho/museum/> お問合せ：☎0742-30-6753(連携推進課)



新しい研究室コーナー

編集 「奈文研ニュース」編集委員会
発行 奈良文化財研究所 <https://www.nabunken.go.jp>
Eメール jimu@nabunken.go.jp
発行年月 2018年3月